

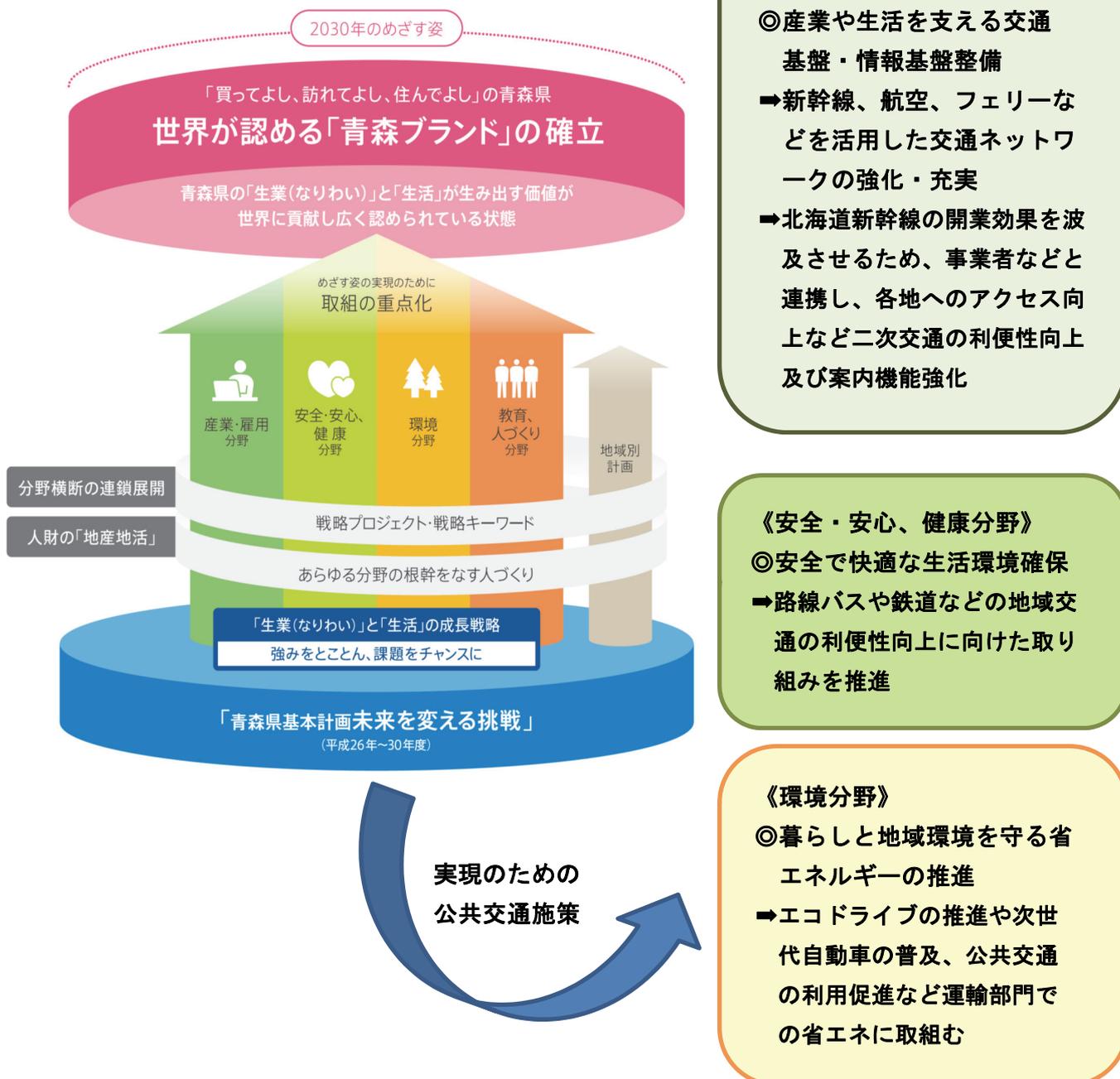
## 2. 計画の位置づけ

### 2-1 青森県基本計画と地域公共交通網形成計画

本計画は青森県基本計画、青森県都市計画基本方針に示された公共交通のあり方を踏まえ、地域公共交通網形成計画を策定する。

#### (1) 青森県基本計画における交通基盤の位置づけ

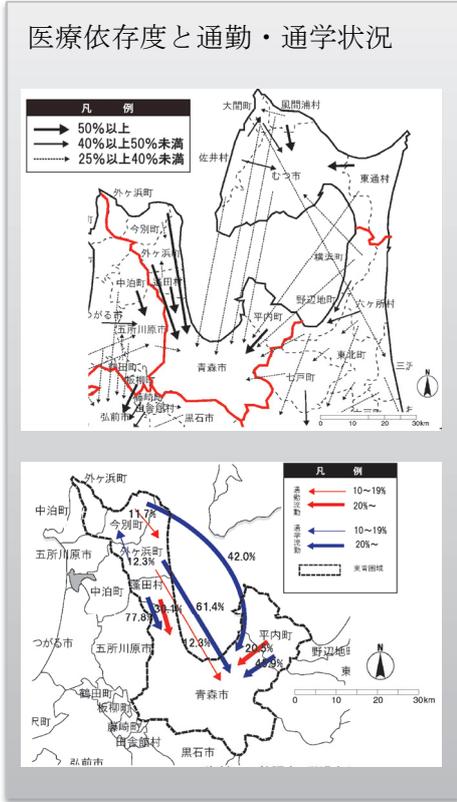
2030年を目標年とする青森県基本計画において、公共交通は、産業や生活を支える交通基盤として、また、安全で快適な生活環境の確保、暮らしと地域環境を守る省エネルギー推進の主要施策として位置付けられている。



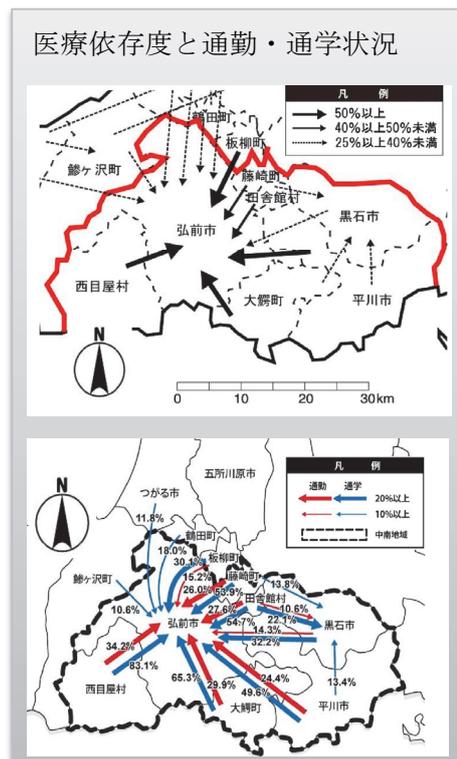
## (2) 青森県都市計画基本方針による交通網の位置づけ

青森県都市計画基本方針では、地球環境問題への対応などにより、公共交通の充実と交通結節機能の整備を基本方針においている。なお、圏域別の拠点形成と連携の考え方は以下の通り。

### ・東青圏域・・・県都における求心力のある都市形成と広域交通網の充実

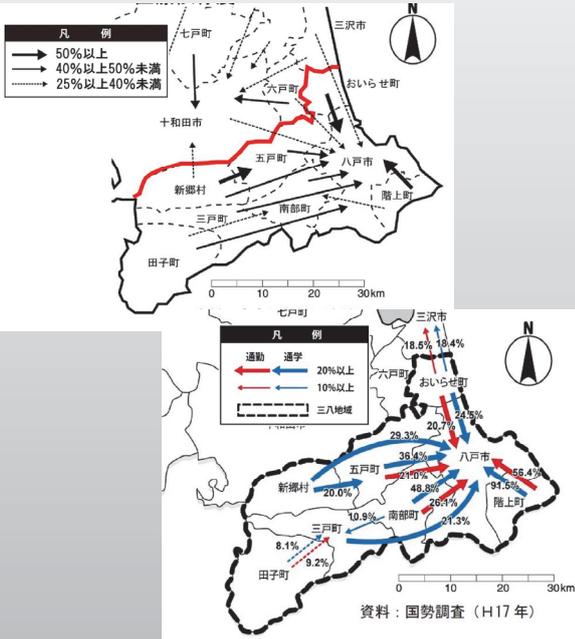


### ・中南圏域・・・弘前市を中心とした個性的でコンパクトな都市が緊密に連携



・三八圏域・・・八戸市の高次都市機能や一体的圏域構造を支える交通ネットワークの充実・強化

医療依存度と通勤・通学状況

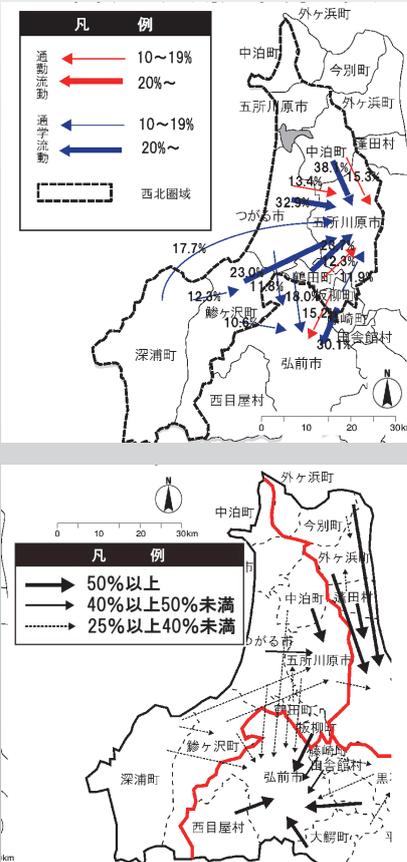


拠点形成と連携の考え方

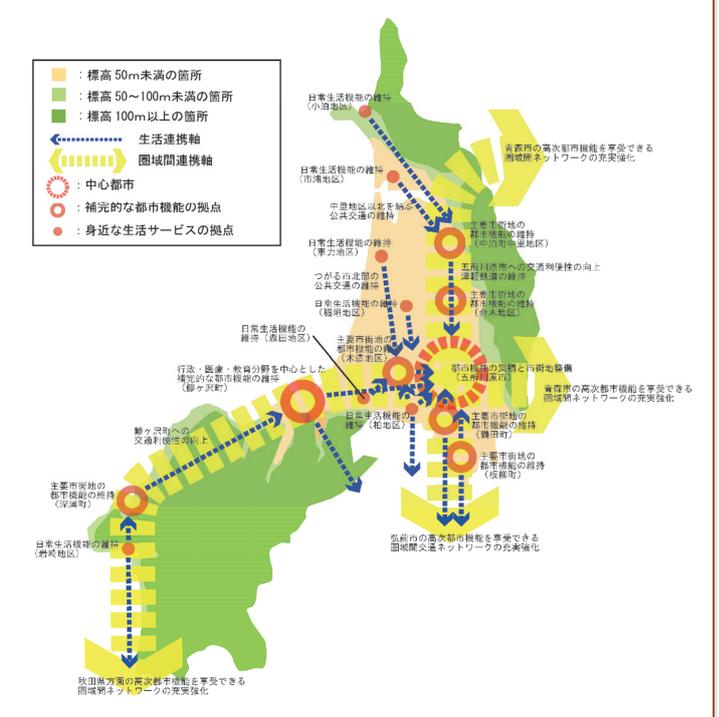


・西北圏域・・・五所川原市を中心としたネットワーク強化と新たな新幹線駅への二次交通の接続

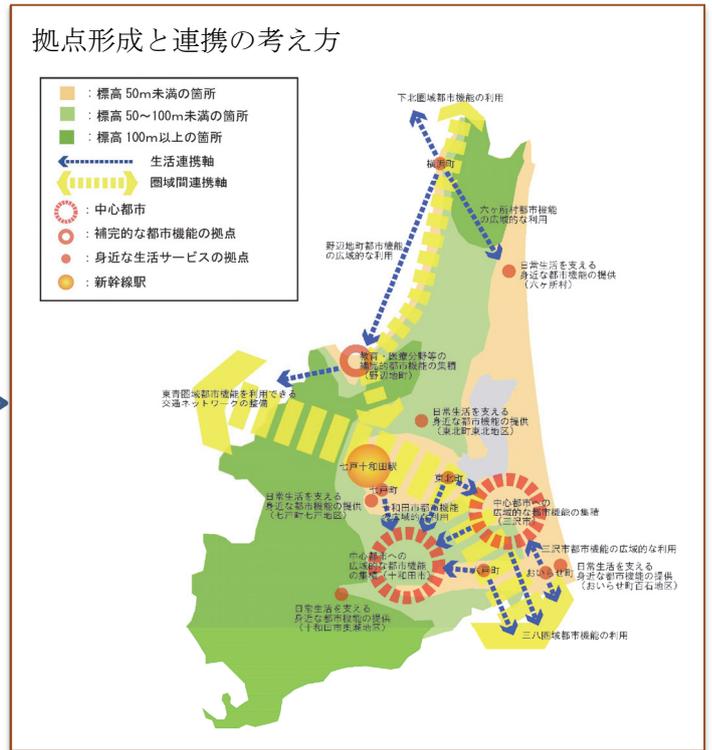
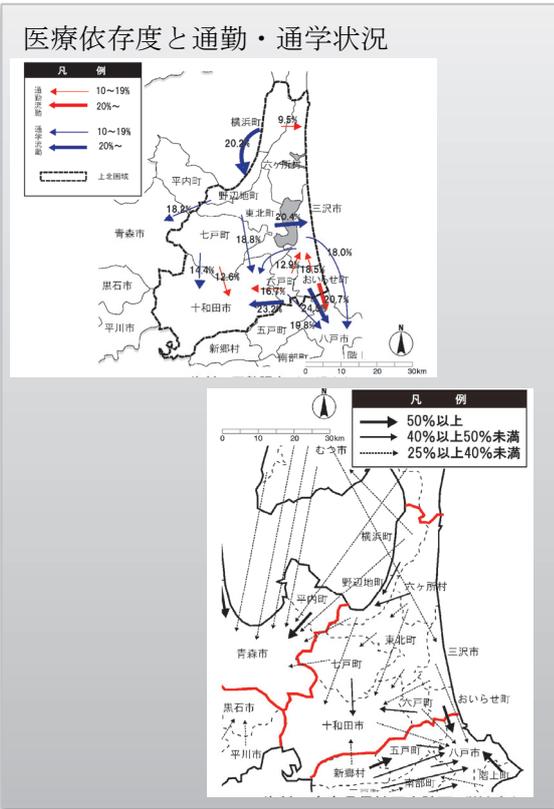
医療依存度と通勤・通学状況



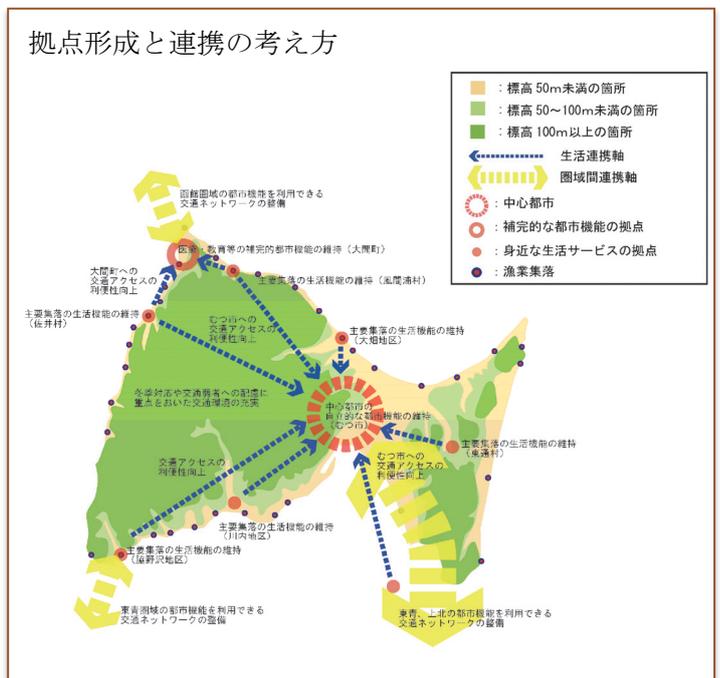
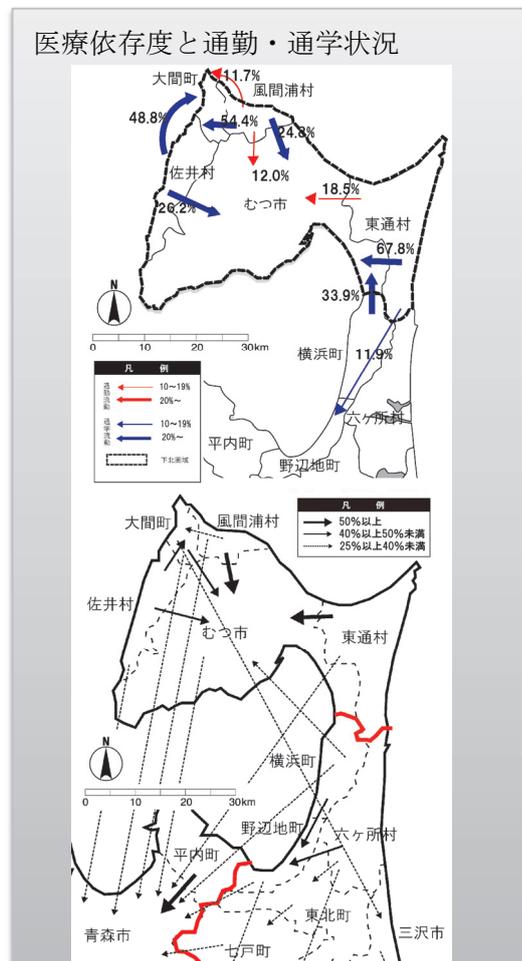
拠点形成と連携の考え方



・上北圏域・・・中小都市が適切に都市機能を連携・分担するネットワーク型都市圏域を形成



・下北圏域・・・海上交通を含む圏域内外の交通ネットワークの充実、自然を生かした暮らし創造



2-2 関連計画等

青森県基本計画を踏まえ、2030年の青森県の持続可能な公共交通ネットワークの構築・維持の指針として「持続可能な交通ネットワーク構築に向けた整備指針」を平成24年度に策定している。

持続可能な交通ネットワーク構築に向けた整備指針の概要

